

巻 頭 言

紀要第 1 号発刊にあたって

本学看護学科も開設して 2 年が過ぎようとしています。4 月には 3 回生を迎え、益々にぎやかに大学らしい雰囲気になっていくことが楽しみでもあります。

開設にあたって、初年度より看護学科紀要委員会を立ち上げ、1 年間かけて紀要規定、投稿規程等々の作成に始まり、諸々の準備してまいりました。そして、本年度、「埼玉医科大学看護学科紀要第 1 号」を発刊することができました。

紀要発行の趣旨を、「看護学を追求し、研究業績の発表と研究者の研鑽を積むための学術論文集である」としました。看護教員であれば、看護を教授していくためには、看護学を追求し、看護とはについて考え続けることは必至の役割であり、そうしてこそ、学生に自信をもって看護を教授していけることとなります。そして、看護学科の教員が看護研究をすることは、看護を追及し続ける上で欠かせない活動といえます。また、本学の看護学科の教員であれば、教員相互の看護観の共通理解と、そのための意見交換もして、本学看護学科の目指すものを互いに追い求めていくことが重要となります。看護学科の紀要が、そうした看護教員の看護を議論しあう機会を提供をしてくれるものと信じます。教員仲間の研究について、互いに興味をもって語り合ってもらえることも嬉しいことです。

第 1 号はすべてのはじまりとなります。これをもとに、よりよい紀要となるための努力をしていきましょう。紀要委員会の皆さまの努力に感謝を申し上げます。

平成 20 年 3 月吉日

埼玉医科大学保健医療学部看護学科

学科長 岡部 恵子